AirMac Express
設定ガイド

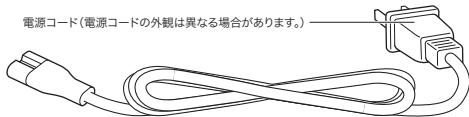
目次

はじめに

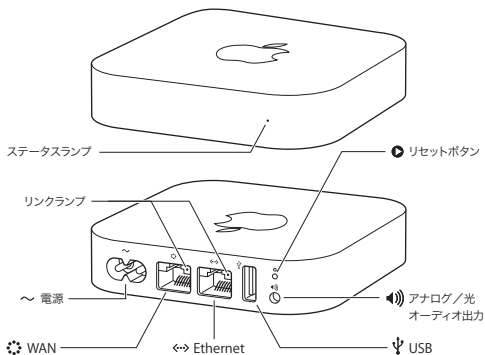
1

AirMac Express は、Mac および Windows コンピュータと、iPad、iPhone、iPod touch、Apple TV などの iOS デバイスを含むすべてのワイヤレス装置用の、同時デュアルバンド 802.11n Wi-Fi ワイヤレスネットワークに対応します。

AirMac Express ベースステーションを設定することで、以下の 2 つの高速 Wi-Fi ネットワークが作成されます：

- 2.4 GHz（ギガヘルツ）ネットワーク。802.11b、802.11g、および 802.11n 装置向け（iPhone、iPod touch、古いコンピュータなど）
- 5 GHz ネットワーク。802.11n および 802.11a 装置向け

お使いのワイヤレス装置は、最適なパフォーマンスと互換性を提供する方のネットワークに接続されます。

AirMac Express を使用することで、ネットワーク上のすべてのワイヤレス装置とインターネット接続を共有したり、ネットワークプリンタを共有したり、ほかの装置に接続したりできます。

また、AirMac Express には AirPlay も付属しているため、ホームステレオやリモートスピーカーを使って「iTunes」の音楽を簡単に再生できます。

ステータスランプ
リセットボタン
リンクランプ
～ 電源
アナログ／光
オーディオ出力
WAN
Ethernet
USB
電源コード（電源コードの外観は異なる場合があります。）

AirMac Express のポート

AirMac Express の背面には次の 5 つのポートがあります：

	10/100Base-T Ethernet WAN（Wide Area Network）ポート DSL またはケーブルモデムを接続する場合、または既存の Ethernet ネットワークに接続する場合
<··>	**10/100Base-T Ethernet LAN（Local Area Network）ポート** プリンタやコンピュータなどの Ethernet 装置を接続する場合、または既存の Ethernet ネットワークに接続する場合
	USB ポート USB プリンタ接続用
	アナログおよび光デジタル・オーディオ・ステレオ・ミニジャック AirMac Express をステレオまたはアンプ内蔵スピーカーに接続する場合
	電源ポート AirMac Express を AC 電源に接続する場合

ポートの隣にあるのはリセットボタンで、AirMac Express の問題を解決する場合に使用します。AirMac Express の前面にあるステータスランプは、現在の状況を示します。

AirMac Express を電源につなぐ前に、次のようなケーブルを用途に応じて適切に接続します：

- Ethernet ケーブル。お使いの DSL またはケーブルモデムを WAN ポートに接続します（インターネットに接続する場合）
- オーディオケーブル。ステレオをオーディオ出力ポートに接続します（AirPlay を使って iTunes ライブラリから音楽を再生する場合）
- USB または Ethernet ケーブル。プリンタを USB または Ethernet ポートに接続します（AirMac Express を使ってプリントする場合）

使用するすべての装置のケーブルを接続したら、AirMac Express の電源コードを電源ポートや電源コンセントにつなぎます。電源スイッチはありません。

AirMac Express の電源コードを電源コンセントに接続すると、ステータスランプが、起動中はオレンジ色に点灯し、設定中はオレンジ色に点滅します。AirMac Express が設定されインターネットまたはネットワークに接続されると、ステータスランプが緑色に点灯します。

AirMac Express のステータスランプ

以下の表に AirMac Express の LED 表示とその意味を説明します。

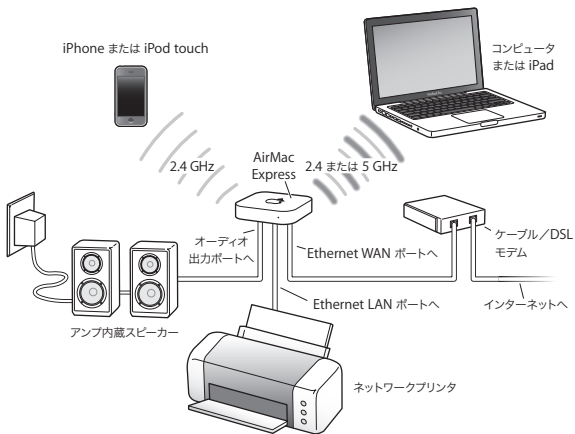
ランプ	表示状態／説明
消灯	AirMac Express の電源が入っていません。
緑の点灯	AirMac Express に電源が入り、正常に動作しています。
オレンジの点滅	AirMac Express が設定されていないか、ネットワークまたはインターネットへの接続を確立できません。「AirMac ユーティリティ」を使用して、原因を調べてください。詳しくは、23 ページの「AirMac Expressのステータスランプがオレンジ色に点滅する場合」を参照してください。
オレンジの点灯	AirMac Express を起動しています。
オレンジと緑の点滅	起動の問題が発生している可能性があります。AirMac Express は再起動し、再度試行します。

AirMac Express を使用する

AirMac Express では、次のことができます :

- パスワードで保護されたワイヤレス・ホーム・ネットワークを作ってインターネットに接続し、コンピュータや、iPad、iPhone、Apple TV などのワイヤレス装置とインターネット接続を共有できます。
- ゲストネットワークをパスワード保護あり／なしで作成し、友人やゲストにワイヤレスのインターネットアクセスを提供できます。ゲストネットワークに接続する装置からは、インターネットにのみアクセスできます。
- AirMac Express を Ethernet ネットワークに接続できます。すると、ワイヤレス対応 Mac および Windows コンピュータやその他のワイヤレス装置から、ケーブル接続なしでネットワークにアクセスできます。
- プリンタなどの USB 装置や Ethernet 装置を AirMac Express に接続できます。AirMac ネットワーク上のすべてのコンピュータは、この装置にアクセスできます。
- ステレオやアンプ内蔵スピーカーを AirMac Express に接続すれば、AirPlay を使って iTunes ライブラリをどのコンピュータや iOS デバイスでも再生できます。

AirMac Express ネットワーク

次の図の AirMac Express は、モデム経由でインターネットに接続され、2.4 GHz および 5 GHz ワイヤレスネットワークを作成しています。AirMac Express にはアンプ内蔵スピーカーが接続されているため、ネットワーク上のどのコンピュータまたは iOS デバイスからでも、AirPlay を使用してこのスピーカーで音楽を再生できます。さらに、Ethernet を使用してネットワークプリンタにも接続されているため、ネットワーク上のすべてのコンピュータで利用できます。

コンピュータまたは iOS デバイス上の AirMac ソフトウェアを使用して AirMac Express とワイヤレスネットワークを設定する方法については、次の章「AirMac Express を設定する」を参照してください。

AirMac Express を設定する　2

コンピュータの「AirMac ユーティリティ」または iOS デバイスの Wi-Fi 設定を使用して、次のいずれかを実行します：

- インターネットへの接続にワイヤレスコンピュータと装置を使用できる新しいネットワークを作成するように、AirMac Express を設定します。
- 既存のネットワークに接続するように AirMac Express を設定します。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、AirMac ネットワーク上のすべてのコンピュータやワイヤレス装置でインターネット接続を使用できます。ネットワークが拡張を許可するように設定されている場合は、AirMac Express を使ってそのネットワークの通信範囲を拡張できます。

Mac または Windows コンピュータの場合は「AirMac ユーティリティ」の設定アシスタント、iOS デバイスの場合は Wi-Fi 設定を使って、基本的なネットワーク設定および構成をすべて行うことができます。ネットワークの管理と詳細なオプションの設定については、14 ページの「詳細なオプションを設定する」を参照してください。

システム要件

Mac を使用して AirMac Express を設定するには、次のものが必要です：

- ワイヤレス接続を使用して設定する場合は、AirMac カードが取り付けられた Mac コンピュータ。Ethernet を使用して設定する場合は、Ethernet ケーブルで AirMac Express に接続された Mac コンピュータ

- Mac OS X v10.5.7 以降
- AirMac ユーティリティ v5.6.1 以降

「AirMac ユーティリティ」の最新バージョンを入手するには、「ソフトウェア・アップデート」を使用します。

Windows PC を使用して AirMac Express を設定するには、次のものが必要です：
- ワイヤレス接続を使用して設定する場合は、300 MHz 以上のプロセッサおよび Wi-Fi Certified ワイヤレス機能を備えた Windows コンピュータ。Ethernet を使用して設定する場合は、Ethernet ケーブルで AirMac Express に接続された Windows コンピュータ
- Windows 7（SP1）
- AirMac ユーティリティ v5.6.1 for Windows 以降

iOS デバイスを使用して AirMac Express を設定するには、次のものが必要です：
- iOS 5 以降の iPad、iPhone、iPod touch

コンピュータのサウンドを AirMac Express に接続されたステレオで再生するには、iTunes v10.4 以降が必要です。

AirMac Express は、Wi-Fi Certified のワイヤレス装置で使用できます。

AirMac Express を使ってインターネットに接続する場合は、インターネット・サービス・プロバイダのブロードバンド回線（DSL モデムまたはケーブルモデム）のアカウント、または既存の Ethernet ネットワークによるインターネット接続が必要です。サービスプロバイダから固定 IP アドレスや PPPoE ユーザ名とパスワードなどの情報を受け取っている場合は、それを入力しなければならないことがあります。この情報を用意してから、AirMac Express を設定してください。

AirMac Express を設定する

コンピュータを使って AirMac Express を設定するには：

1 「AirMac ユーティリティ」を開きます。これは、Mac の場合は「/ アプリケーション / ユーティリティ /」、Windows の場合は「すべてのプログラム」にあります。

2 AirMac Express を選択して、「続ける」をクリックします。

3 新しいネットワークを作成したり既存のネットワークに接続したりする場合は、画面の指示に従ってください。

   Mac OS X をお使いの場合は、メニューバーにある Wi-Fi ステータスメニューを使用して AirMac Express を選択することができます。選択すると「AirMac ユーティリティ」が開いて、AirMac Express を設定できます。

iOS デバイスを使用して AirMac Express を設定するには：

1 ホーム画面で「設定」をタップして、「Wi-Fi」をタップします。

2 AirMac Express の名前をタップします。

3 新しいネットワークを作成したり既存のネットワークに接続したりする場合は、画面の指示に従ってください。

   Wi-Fi 設定は、未構成の AirMac Express を設定する場合にのみ使用できます。

詳細なオプションを設定する

詳細なオプションを設定するには、コンピュータで「AirMac ユーティリティ」を使用するか、App Store から「AirMac ユーティリティ」をダウンロードします。ワイヤレスチャンネルの選択、非公開ネットワーク、アクセス制御、ユーザアカウント、セキュリティオプションなどの詳細設定を構成できます。

詳細なオプションを設定したり、すでに設定したネットワークに変更を加えたりするには：

1 変更したいワイヤレスネットワークを選択します。

- **Mac の場合**、メニューバーにある Wi-Fi ステータスメニューを使用します。
- **Windows コンピュータの場合**、AirMac ネットワーク名（SSID）が表示されるまでポインタをワイヤレス接続アイコンの上に置きます。複数のネットワークが表示された場合は、リストから選択します。
- **iOS デバイスの場合**、「Wi-Fi 設定」でネットワークを選択します。

AirMac Expressを設定していない場合、Appleベースステーションのデフォルトネットワーク名は「AppleNetwork xxxxxx」です。「xxxxxx」は AirMac ID の最後の 6 桁です。

2「AirMac ユーティリティ」を開きます。

3 リストに複数のベースステーションが表示される場合は、目的のベースステーションを選びます。表示されない場合は、「再スキャン」をクリックします。

4 パスワードの入力を求められた場合は、パスワードを入力します。

5 AirMac Express またはネットワークの目的の設定を調整します。

ワイヤレスネットワークおよび「AirMac ユーティリティ」の高度な機能については、www.apple.com/jp/support/airmac にある「Apple AirMac ネットワーク」を参照してください。

AirMac Express を使用して音楽をストリーム配信する

3

AirMac Express をステレオやアンプ内蔵スピーカーに接続している場合は、AirPlay を使用して、ネットワーク上のコンピュータの「iTunes」または iOS デバイスから音楽を再生できます。

このネットワークを設定するには：

1 AirMac Express のオーディオ出力ポートとホームステレオまたはアンプ内蔵スピーカーを接続します。ステレオで使用されているコネクタの種類に応じて、デジタル光ファイバーケーブル、アナログ･ステレオミニ･デュアル RCA ケーブル、またはステレオミニ･ステレオミニ･ケーブルを使用します。

参考： AirMac Express で USB スピーカーを使用することはできません。ステレオ・ミニジャック・コネクタ付きのアンプ内蔵スピーカーを使用してください。

2 ワイヤレスネットワークに接続するには：

- **Mac の場合**、メニューバーにある AirMac ステータスメニューを使用します。
- **Windows コンピュータの場合**、AirMac ネットワーク名（SSID）が表示されるまでポインタをワイヤレス接続アイコンの上に置きます。複数のネットワークが表示された場合は、リストから選択します。必要に応じて、ネットワークのパスワードを入力します。
- **iOS デバイスの場合**、「Wi-Fi」設定のネットワーク一覧から接続したいネットワークを選択します。

3 AirPlay を使用してステレオまたはスピーカーに音楽をストリーム配信する：

- **Mac または Windows コンピュータの場合**、「iTunes」を開き、「iTunes」ウインドウの右下隅にある「AirPlay」ポップアップメニュー（）から AirMac Express を選択します。
- **iOS デバイスの場合**、「AirPlay」ポップアップメニュー（）から使用したい AirMac Express を選択します。

複数の AirMac Express を使用する場合は、1 台をリビングルームのステレオに接続し、もう 1 台を書斎のアンプ内蔵スピーカーに接続するように設定することもできます。AirPlay を使用することで、ネットワーク上のコンピュータまたはワイヤレス装置から家の中にある AirMac Express に、「iTunes」の音楽をストリーム配信できます。

「iTunes」を使って音楽を複数の AirMac Express に同時にストリーム配信することもできますが、音楽を AirMac Express にストリーム配信できるのは、一度に 1 台の装置のみです。

ヒントとトラブルシューティング

4

この章では、AirMac Express を使用する上でよくあるトラブルをすばやく解決できる方法を紹介します。

AirMac Express の最適な配置

次の推奨事項は、AirMac Express で最適なワイヤレス通信範囲とネットワーク範囲を実現するために役に立ちます。

- 大きな家具や壁などの障害物がほとんどない空きスペースに、AirMac Express を配置してください。金属面から離して配置してください。
- AirMac Express を家具の背後やキャビネットの中に置くことは避けてください。
- AirMac Express を横にして置かないでください。
- AirMac Express を 3 面以上の金属面に囲まれている場所に配置しないでください。
- ステレオを配備した部屋にAirMac Expressを配置する場合は、AirMac Expressをオーディオケーブル、ビデオケーブル、または電源ケーブルで取り囲まないでください。ケーブルが片側に集まるように AirMac Express を配置してください。AirMac Express とケーブルの間にできるだけ広い空間を確保してください。
- 電子レンジ、2.4 GHz のコードレス電話、またはその他の干渉源から 8 m 以上離れた場所に AirMac Express を配置してください。

干渉を避ける

以下のものは、Wi-Fi 通信に干渉することがあります：

- 電子レンジ
- DSS（Direct Satellite Service）の無線周波数
- 衛星用アンテナに付属していることがある同軸ケーブル。装置の製造元に問い合わせて、新しいケーブルを入手してください。
- 電線、鉄道架線、発電所などの大規模な電気設備。
- 2.4 GHz 帯で使用されるコードレス電話機。電話機または AirMac 通信に問題がある場合は、AirMac Express が使用するチャンネルを変更してください。
- 近接したチャンネルを使用している隣接したベースステーション。たとえば、装置 A をチャンネル 1 に設定している場合は、装置 B をチャンネル 6 または 11 に設定しなければなりません。最善の結果を得るため、装置を 2.4 GHz 帯で使用するときは、チャンネル 1、6、または 11 を使用してください。

干渉源を遠ざければ、トラブルが起きる可能性は少なくなります。

問題と解決方法

AirMac ソフトウェアで AirMac Express を見つけられない場合

お使いの Mac に Wi-Fi が備えられていることを確認してください。メニューバーにある Wi-Fi ステータスメニューで、Wi-Fi が入になっていることを確認してください。

Windows コンピュータを使用している場合は、ワイヤレスカードまたはアダプタが正しく取り付けられていることを確かめてください。接続を確認するときは、コンピュータに付属の説明書を参照してください。

「iTunes」の音楽をステレオで再生できない場合

- AirMac Express が電源コンセントに接続されていること、コンピュータまたはワイヤレス装置の通信範囲内にあること、適切なケーブルを接続していることを確かめてください。また AirMac Express ネットワークへの接続ができているか、確認してください。
- コンピュータの「iTunes」ウインドウの「AirPlay」ポップアップメニュー（）、または iOS デバイスの「AirPlay」ポップアップメニューで、AirMac Express が選択されていることを確認してください。
- お使いのコンピュータで iTunes v10.4 以降を使用していることを確認してください。

音楽の再生中に音が聞こえない場合

音楽は再生されている（「iTunes」ウインドウの上部にある進行状況バーで再生ヘッドが動いている）のに、何も聞こえない場合は、次のことを確認してください：

- コンピュータの「iTunes」ウインドウの「AirPlay」ポップアップメニュー（）、または iOS デバイスの「AirPlay」ポップアップメニューで、リモートスピーカーが選択されていることを確認してください。また、リモートスピーカーの音量が小さくなっていないことも確認してください。
- ステレオまたはアンプ内蔵スピーカーの電源が入っていることと、音量が上がることを確認してください。

ネットワークや AirMac Express のパスワードを忘れてしまった場合

AirMac Express をリセットすることで、AirMac ネットワークのパスワードや AirMac Express のパスワードをデフォルトに戻すことができます。

AirMac Express およびネットワークのパスワードをリセットするには：

1 まっすぐに伸ばしたクリップの先端を使って、リセットボタンを 1 秒間押します。

2 AirMac ネットワークを選択します。

Mac の場合は、メニューバーにある AirMac ステータスメニューで、AirMac Express で構成されたネットワークを選択します（ネットワーク名は変更されません）。

Windows コンピュータの場合は、ポインタをワイヤレス接続アイコンの上に置いて AirMac ネットワーク名（SSID）が表示されたら、それを選択します。

3「AirMac ユーティリティ」を開きます。

4 AirMac Express を選択して、「構成」をクリックします。

5 ダイアログが表示されたら、以下の項目を変更します：

- AirMac Express のパスワードをリセットします。
- 暗号化機能を使用して AirMac ネットワークのパスワード保護を有効にします。暗号化機能を使用する場合は、AirMac ネットワーク用の新しいパスワードを入力してください。

6「OK」をクリックします。

AirMac Express が再起動し、新しい設定が読み込まれます。

AirMac Express が応答しない場合

電源コンセントから外してもう一度接続してください。

AirMac Express が完全に応答しなくなった場合は、AirMac Express を出荷時の設定にリセットする必要があります。これにより、設定した内容はすべて消去され、オリジナルの値に戻ります。

AirMac Express を出荷時の設定に戻すには：

- まっすぐに伸ばしたクリップの先端を使って、リセットボタンを 10 秒間押したままにします。

  AirMac Express が次の設定で再起動されます：

  - AirMac Express は DHCP を使って IP アドレスを取得します。
  - ネットワーク名が「AppleNetwork xxxxxx」に戻ります（「x」は英数字です）。
  - AirMac Express のパスワードが「public」に戻ります。

  以前に「AirMac ユーティリティ」を使って AirMac Express のプロファイルを作成した場合は、AirMac Express をリセットしてもプロファイルは維持されます。AirMac Express を出荷時の設定に戻し、設定したすべてのプロファイルを削除する必要がある場合は、次のように操作します：

1. AirMac Express のプラグを電源コンセントから取り外します。
2. AirMac Express のプラグをもう一度電源コンセントに差し込みます。そのまま、まっすぐに伸ばしたクリップの先端を使ってリセットボタンを押し続けます。

   ステータスランプが点滅したら、ベースステーションをリセットします。

AirMac Express のステータスランプがオレンジ色に点滅する場合

Ethernet ケーブルが適切に接続されていないか、AirMac Express が AirMac ネットワークの通信圏外にあるか、インターネット・サービス・プロバイダで問題が発生している可能性があります。

DSL モデムまたはケーブルモデムを使ってインターネットに接続している場合は、そのモデムが接続を失っている可能性があります。モデムが適切に動作しているように見える場合でも、モデムを電源から切断し、数秒間待ってから、再度接続してみてください。モデムを再度電源に接続する前に、AirMac Express が Ethernet を介してモデムに直接接続されていることを確認してください。

ランプがオレンジ色に点滅する理由については、コンピュータまたは iOS デバイスで「AirMac ユーティリティ」を開いて、ベースステーションを選択してください。必要に応じてベースステーションのパスワードを入力してから AirMac Express を選択すると、状況情報が表示されます。

コンピュータで「AirMac ユーティリティ」環境設定の「ベースステーションの問題を監視」チェックボックスを選択することもできます。ベースステーションに問題がある場合は、「AirMac ユーティリティ」が開き、問題の解決を支援してくれます。

AirMac Express ソフトウェアをアップデートしたい場合

Apple では、「AirMac ユーティリティ」を定期的にアップデートしています。最新バージョンをダウンロードするには：

- **Mac または Windows コンピュータの場合は、** www.apple.com/jp/support/airmac/ にアクセスします。
- **iOS デバイスの場合は、** App Store にアクセスします。

AirMac Express のファームウェアをコンピュータからアップデートするには：

1 「AirMac ユーティリティ」を開きます。

2 AirMac Express を選択します。

3 バージョン番号の横にある「アップデート」をクリックします。

AirMac Express のファームウェアを iOS デバイスからアップデートするには：

- 「AirMac ユーティリティ」を開いて AirMac Express を選択し、「バージョン」をタップします。

追加情報／サービス／サポート

5

AirMac Express の使いかたに関する追加情報は、オンスクリーンヘルプや Web で参照できます。

コンピュータ上のオンスクリーンヘルプ

AirMac の使いかたについて詳しい情報を見るには、「AirMac ユーティリティ」を開き、「ヘルプ」＞「AirMac ユーティリティヘルプ」と選択します。

インターネットでのサービス／サポート

AirMac Express の最新情報については、www.apple.com/jp/airmacexpress にアクセスしてください。

AirMac Express を登録するには、www.apple.com/jp/register にアクセスしてください。

AirMac のサービス＆サポート情報、製品についての情報や意見の交換、最新の Apple ソフトウェアのダウンロードについては、www.apple.com/jp/support/airmac にアクセスしてください。

日本国外でのサポートについては、www.apple.com/jp/support にアクセスして、ポップアップメニューから国を選んでください。

保証サービスを利用する

AirMac Express が損傷したり、正しく機能しない場合は、このガイド、オンスクリーンヘルプ、およびインターネットのサービス／サポートの指示に従ってください。

それでも AirMac Express が正しく機能しない場合は、www.apple.com/jp/support にアクセスし、「保証状況とサービス期間の確認」をクリックして、保証サービスの利用方法に関する説明を参照してください。

AirMac Express のシリアル番号が印刷されている場所

シリアル番号は AirMac Express の底面に印刷されています。

仕様と安全性

6

AirMac の仕様

- **周波数帯域**：2.4 および 5 GHz（ギガヘルツ）
- **規格**：802.11n Wi-Fi

インターフェイス

- RJ-45 10/100Base-T Ethernet WAN（⁝）
- RJ-45 10/100Base-T Ethernet LAN（<···>）
- USB（Universal Serial Bus）2.0（ψ）
- アナログ／光デジタル 3.5 mm ミニジャック（◀))）
- デュアルバンド同時通信 802.11n Wi-Fi

動作環境

- **動作時温度**：0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）
- **保管時温度**：-25° C ～ 60° C（-13° F ～ 140° F）
- **相対湿度（稼働時）**：20％～ 80％の相対湿度
- **相対湿度（保管時）**：10％～ 90％の相対湿度（結露しないこと）

- **稼働時高度**：0 〜 3,048 m（0 〜 10,000 フィート）
- **保管時高度（最大）**：4,572 m（15,000 フィート）

外形寸法
- **長さ**：98 mm（3.9 インチ）
- **幅**：98 mm（3.9 インチ）
- **厚さ**：23 mm（0.9 インチ）

AirMac Express の安全に関するヒント

- AirMac Express を電源コンセントから取り外さない限り、電源を完全に切ることはできません。
- AirMac Express は高電圧の機器です。電源コンセントから取り外しているときでも絶対にケースを開けないでください。AirMac Express の修理が必要な場合は、25 ページの「追加情報／サービス／サポート」を参照してください。
- コネクタをポートに無理に差し込まないでください。コネクタがポートに適合していること、また、コネクタとポートを正しい向きで合わせていることを確かめてください。

湿気のある場所を避ける

警告： 感電や怪我を防止するため、水の近くや湿気のある場所で AirMac Express を使用しないでください。

- 飲み物、洗面台、浴槽、シャワー室など、水気のある場所から離れたところに AirMac Express を設置してください。
- AirMac Express を雨などの湿気にさらさないでください。
- AirMac Express に食べ物や液体をこぼさないように注意してください。こぼしてしまった場合は、ふき取る前に AirMac Express を電源コンセントから取り外してください。

食べ物や液体をこぼしてしまった場合は、修理のために装置を Apple に送付する必要がある場合があります。詳しくは、25 ページの「追加情報／サービス／サポート」を参照してください。

自分で修理しない

警告： AirMac Express のケースを開けたり、分解したりしないでください。感電の危険があり、また製品保証が無効になります。内部には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。

法規制の順守に関する情報

FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple Authorized Service Provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product was tested for FCC compliance under conditions that included the use of Apple peripheral devices and Apple shielded cables and connectors between system components. It is important that you use Apple peripheral devices and shielded cables and connectors between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices. You can obtain Apple peripheral devices and the proper shielded cables and connectors through an Apple-authorized dealer. For non-Apple peripheral devices, contact the manufacturer or dealer for assistance.

Responsible party (contact for FCC matters only)
Apple Inc. Corporate Compliance
1 Infinite Loop, 91-1EMC
Cupertino, CA 95014

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

この製品は、周波数帯域 5.18 ~ 5.32 GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the AirPort Card in this device is below the FCC and EU radio frequency exposure limits for uncontrolled equipment. This device should be operated with a minimum distance of at least 8 inches (20 cm) between the AirPort Card antennas and a person's body and must not be co-located or operated with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

Canadian Compliance Statement

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

Industry Canada Statement
Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada.

Europe–EU Declaration of Conformity

Български Apple Inc. декларира, че това WLAN Access Point е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/ЕС.

Česky Společnost Apple Inc. tímto prohlašuje, že tento WLAN Access Point je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

Dansk Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr WLAN Access Point overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Deutsch Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich das Gerät WLAN Access Point in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befinden.

Eesti Käesolevaga kinnitab Apple Inc., et see WLAN Access Point vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

English Hereby, Apple Inc. declares that this WLAN Access Point is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Español Por medio de la presente Apple Inc. declara que este WLAN Access Point cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Ελληνικά Με την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή WLAN Access Point συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΚ.

Français Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil WLAN Access Point est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Islenska Apple Inc. lýsir því hér með yfir að þetta tæki WLAN Access Point fullnægir lágmarkskröfum og öðrum viðeigandi ákvæðum Evróputilskipunar 1999/5/EC.

Italiano Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo WLAN Access Point è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Latviski Ar šo Apple Inc. deklarē, ka WLAN Access Point ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

Lietuvių Šiuo „Apple Inc." deklaruoja, kad šis WLAN Access Point atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

Magyar Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a WLAN Access Point megfelel a vonatkozó alapvetõ követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb elõírásainak.

Malti Hawnhekk, Apple Inc., jiddikjara li dan WLAN Access Point jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 1999/5/EC.

Nederlands Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel WLAN Access Point in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

Norsk Apple Inc. erklærer herved at dette WLAN Access Point-apparatet er i samsvar med de grunnleggende kravene og øvrige relevante krav i EU-direktivet 1999/5/EF.

Polski Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że ten WLAN Access Point są zgodne z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

Português Apple Inc. declara que este dispositivo WLAN Access Point está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

Română Prin prezenta, Apple Inc. declară că acest aparat WLAN Access Point este în conformitate cu cerinţele esenţiale şi cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

Slovensko Apple Inc. izjavlja, da je ta WLAN Access Point skladne z bistvenimi zahtevami in ostalimi ustreznimi določili direktive 1999/5/ES.

Slovensky Apple Inc. týmto vyhlasuje, že toto WLAN Access Point spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

Suomi Apple Inc. vakuuttaa täten, että tämä WLAN Access Point tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

Svenska Härmed intygar Apple Inc. att denna WLAN Access Point står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at: www.apple.com/euro/compliance

This Apple WLAN Access Point can be used in the following countries:

AT	BG	BE	CY	CZ	DK
EE	FI	FR	DE	GR	HU
IE	IT	LV	LT	LU	MT
NL	PL	PT	RO	SK	SL
ES	SE	GB	IS	LI	NO
CH					

European Community Restrictions

Français Pour usage en intérieur uniquement. Consultez l'Autorité de Régulation des Communications Electroniques et des Postes (ARCEP) pour connaître les limites d'utilisation des canaux 1 à 13. www.arcep.fr

Korea Warning Statements

대한민국 규정 및 준수

방통위고시에 따른 고지사항

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음,

이 기기는 인명안전과 관련된 서비스에 사용할 수 없습니다.

B급 기기(가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로

가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든

지역에서 사용할 수 있습니다.

Singapore Wireless Certification

Complies with IDA Standards DB00063

Taiwan Wireless Statements

無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

如有這 頻率:

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明
工作頻率 5.250 ～ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明

NIL

警告

本電池如果更換不正確會有爆炸的危險

請依製造商說明書處理用過之電池

Japan VCCI Class B Statement

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

廃棄とリサイクルに関する情報

この記号は、お住まいの地域の法規制を順守して製品を廃棄する必要があることを示しています。製品が寿命に達したら、リサイクル方法について Apple またはお住まいの地域の自治体にお問い合わせください。

Apple のリサイクルプログラムについては、www.apple.com/jp/recycling にアクセスしてください。

European Union — Disposal Information

The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

Türkiye

EEE yönetmeliğine (Elektrikli ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik) uygundur.

Brasil—Informações sobre descarte e reciclagem

O símbolo acima indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

バッテリーの廃棄に関する情報

バッテリーの廃棄の際には、お住まいの地域の法規制を順守してください。

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerät am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

台灣

廢電池請回收

China Battery Statement

警告： 不要刺破或焚烧。该电池不含水银。

Taiwan Battery Statement

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

中国

有毒或有害物质	零部件	
	电路板	附件
铅 (Pb)	X	X
汞 (Hg)	O	O
镉 (Cd)	O	O
六价铬 (Cr, VI)	O	O
多溴联苯 (PBB)	O	O
多溴二苯醚 (PBDE)	O	O

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中 国电子行 业标准 SJ/T11364-2006，本产品 及其某些内部或外部组件 上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的使用期限标识。

Apple、Apple ロゴ、AirPlay、AirMac、Apple TV、iPad、iPod touch、iTunes、Mac、および Mac OS は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。AirMac Express、AirMac Extreme は Apple Inc. の商標です。商標「iPhone」は、アイホン株式会社の許諾を受けて使用しています。

App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

IOS は、米国その他の国における Cisco の商標または登録商標です。

本書に記載のその他の製品名および社名は、各社の商標である場合があります。

www.apple.com/jp/airmacexpress
www.apple.com/jp/support/airmac

J034-6427-A
Printed in XXXX